

学校改革！教職員の時間創造プロジェクト

ニュースレター

～働きやすい環境づくりのために～

2025年3月



Vo.6

サワラ

教頭の働き方改革を推進するための取組について

熊本市では、平成29年度より教職員の働き方改革に取り組んでいます。その結果、勤務時間外の在校等時間の削減及び年休の取得推進は進んでいます。しかし、教頭の勤務実態は依然として厳しい状況であることから、教頭の働き方改革を推進するための取組について通知を发出了しました。

今回は、通知を受け具体的実践につなげられている桜木東小学校と城西中学校の取組を紹介します。

桜木東小学校の取組

1 通知を受けて

- ・校長より「必ずしも教頭が行わなければならないわけではない業務があること」を全職員に周知
- ・戸締りのチェックボードを作成し、担当者を決めて全員で実施

2 その他の働き方改革の取組

①セキュリティ対策

- ・施錠（戸締り）時刻を勤務時間内に変更
- ・キーボックスを設置

②年休取得推進

- ・学校閉庁日（夏休み）の長期設定
- ・年休を取りやすい雰囲気づくり

③繰り上げ繰り下げ勤務の積極的活用

- ・電子申請システムを活用
- ・勤務形態の可視化

城西中学校の取組

1 通知を受けて

- ・校長よりGWメッセージで職員に転送するとともに事例を周知
- ・職員室前面のホワイトボードにチェックボードを作成
- ・担当者は決めていないが、気づいた職員が戸締りをし、施錠状況を可視化



2 その他の働き方改革の取組

①行事のあり方見直し

- ・合唱コンクールや体育大会等の行事に向けた朝練の廃止

②日課の工夫

- ・職員連絡等は朝会から夕会へ
- ・毎週水曜日は14:10下校（ノ一部活・掃除なし）
- ・授業の進捗等と確認した上での5時間授業や短縮日課の実施

桜木東小学校・城西中学校の先生方へインタビュー

今回の通知により、「必ずしも教頭が行わなければならないわけではないこと」について考えることができました。また、提案に対して先生方が積極的に取り組んでくださり、とても良い雰囲気になっています。

桜木東小 片山 明光 校長



お互い余裕がない状況ではいい仕事はできないと思います。時には雑談もしながら、笑いのある職員集団をつくっていきたいです。そのためにも、学校行事や日課の見直しなど可能な取組を進めていきます。

城西中 菊川 靖浩 校長



校長先生の呼びかけにより、先生方が責任をもって戸締りをしてくださるようになりました。とてもありがたいです。また、全職員で戸締りを行うことで、学校のセキュリティ管理についての意識向上にもつながっていると思います。

桜木東小 頼本 真誠 教頭



先生方のおかげで放課後、自分自身の仕事に集中することができています。職員が仕事内容を含め互いに理解・協力すること、働き方改革の取組がかみ合うことで大きな推進力が生まれると感じています。

城西中 若松 和憲 教頭

